

週刊朝日MOOK

Q&Aでわかる

「いい歯医者」

2012

クローズアップいい歯科医院



医療法人 寛友会 浅賀歯科医院

抜刷保存版

浅賀歯科医院

インプラント治療で長期的に 口腔内全体の健康を目指す

浅賀歯科医院では、インプラント治療は、失われた歯を補うだけでなく、口腔内全体の健康維持と残存歯の喪失などを防ぐ治療法としている。また、外科、麻酔科などの医師が協力して取り組むチーム医療により、患者の将来的な歯の健康を維持していく。

口の中の状態が 体全体に影響を与える

浅賀理事長は、歯の健康維持の重要性を次のように語る。「『病気のドミノ』という言葉があります。たとえば、むし歯などで歯が欠損すると、かみ合わせが悪くなり、咀嚼など、口の中の働きがうまく機能しなくなり、筋肉や骨格のバランスもくずれ、満足に

食事ができなくなり、栄養も取りづらくなります。また、誤嚥性肺炎など、さまざまな全身の病気が併発するリスクも上がります。口を健康の入り口と考え、食事がしっかりとめるといふ環境を維持することが、色々な病気の回避にもつながるといえます。」

健康な歯を維持するためには、口腔内全体のケアが必要になる。そのため、重

要なのは、まず歯の状態を十分に把握することである。一人ひとりの患者にとって、どのような治療が適切なのかを診断していく。同院では、残存歯を守り抜く治療がいかに大事かを患者に説明し、歯の状態を長期的に診たうえで全顎的な治療を行っている。

カウンセリングで 患者に合った治療を

浅賀理事長は、「インフォームド・コンセント」として、患者さんに対して十分な説明をした上で治療を行っています」といいます。患者一人ひとりにじっくりと時間をかけることにより、それぞれに合った治療ができるのだ。

カウンセリングは、専属のカウンセラーが、歯の状態などをモニターで解説し

ながら行う。また、歯科の専門用語など、患者に分かりにくいこともあるため、図解などを使用し、納得してもらえらるまで説明するという。

「たとえば、欠損した歯に対して、単にインプラント治療を勧めるといふわけではありません。一般歯科治療で改善できることや、術後に歯の健康をどのように維持していくかなどを患者さんに十分説明した上で、最適な治療を長期的な視点で決めていくのです。患者さんとは長い付き合いに



インプラントを埋入する手術を行う浅賀理事長。手術を日帰りで行うことも可能だという



浅賀 寛 理事長

あさか・ひろし ● 日本大学歯学部卒。日本大学客員教授、日本大学松戸歯学部口腔インプラント科所属、日本口腔インプラント学会評議員など



インプラント治療やメンテナンスを受ける患者のためのロビー

残存歯の健康維持に インプラントは有効

失われた歯の部位にインプラントを埋め、それを土台として人工歯を支えるインプラント治療。

「インプラントは他の歯に負担をかけずにかみ合わせを維持できるため、失われた歯を補うだけでなく、残



治療前には資料などを使って十分にカウンセリングを行う。専属のカウンセラーが分かりやすく患者に説明する(右) 説明会などで利用される大ホール(左)

りの歯を守ることを目指せる治療です」と語る浅賀理事長は、インプラント治療において約30年以上の臨床経験をもち、日本大学松戸歯学部口腔インプラント科の設立にかかわった経歴を持つ。

同院のインプラント治療では診断を重視しており、CT撮影によって口腔内を分析し、シミュレーションを行って治療方針を立案する。こうした取り組みにより、患者の負担を軽減し、難症例の治療にも生かされている。

人工歯根を埋入する骨が少ない症例に対しては、短いインプラントの使用や傾斜埋入法という術式などで、残っている骨にインプラントを入れる工夫をした治療を行う。必要に応じて骨の造成や

移植を行うことで対応しているという。片顎の歯がすべて失われた症例も、最小4本のインプラントで固定式の総入れ歯を支えるオールオン4などで治療をしている。

また、治療を行う歯科医師について、浅賀理事長は、「インプラント治療には、倫理的な感覚を持ち、しっかりと教育を受け、十分な臨床経験を積むことが必要です」と語る。

同院の歯科医師は、インプラント治療の専門性の高さゆえ、一般治療の十分な臨床経験を積んでから、インプラント治療に従事している。歯科衛生士や歯科技工士もインプラントについて教育を受けたスタッフが揃っている。「インプラント治療は、残存歯を減らさず維持するところまでが治療です。

インプラントを埋入した部位だけでなく、残っている歯の健康も維持するよう心がけなければなりません」と、治療後のメンテナンスを重視している。

各分野の医師が 歯科治療に協力

幅広い治療を行うため、同院では各治療を得意とする歯科医師および医師が集い、チーム医療で患者を診察していく。「学会の専門医資格などを有する歯科医師や、外科、麻酔科などの医師が治療に携わり、それぞれの得意分野を生かしながら協力して患者さんを診ていきます」と浅賀理事長は話す。

得意分野の異なる歯科医師が分担して治療することで、歯科医療全体の水準向上を目指す。この体制は、浅賀理事長が日本大学松戸歯学部で教鞭を取っていた経緯を生かして、同大学と連携することで実現できたものだ。

「患者さんの信頼に耐えうるためにも、すべての分野において対応できるような歯科医院となる必要があります」同院は、口腔内全体の健康を守り続けるため、総合的に高い水準の治療を求め続けている。 構成/金山仁志

浅賀歯科医院外観。JR武蔵野線南越谷駅から徒歩3分



複数の診察台が設けられた診察室

インプラントを埋入した部位だけでなく、残っている歯の健康も維持するよう心がけなければなりません」と、治療後のメンテナンスを重視している。



広く、明るい雰囲気受付

医療法人 寛友会 浅賀歯科医院

診療科目: 歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科

診療時間: 月～金 9:30～13:00/15:00～19:00
土 9:30～13:30/15:00～18:00

休診日: 日・祝

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷 1-1-57

TEL.048-985-1271 FAX.048-986-3317

http://www.asakaimplant.or.jp/

※インプラント治療、オールオン4は自由診療です。費用はインプラント治療が1歯約43万4000円、オールオン4が約225万円

週刊朝日MOOK

Q&Aでわかる
いい歯医者
2012

クローズアップいい歯科医院

抜刷保存版

医療法人 寛友会
浅賀歯科医院

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷 1-1-57
TEL.048-985-1271